

2012 年度 EX ラボ 募集要項その 1

京都大学心の先端研究ユニットの EX ラボプログラムの募集要項をお送りします。今回募集するのは、以下の 2 件です。

・高等教育研究開発推進センター提供：「大学院生のための教育実践講座 2012」（責任者：高橋雄介）。8 月 7 日実施予定。定員無。

・教育学研究科提供：「自己と他者の心の理解」（責任者：子安増生）。9 月 5 日実施予定。定員有。

参加申し込み：次ページ以降の募集要項を確認して、参加を希望するプログラムに直接応募してください。特に記載のない場合は、プログラム担当者にメールで参加申し込みをしてください。募集に関する問い合わせは募集要項に記載の各プログラムの担当者までお願いいたします。

担当教員：大塚雄作，飯吉透，松下佳代，溝上慎一，田口真奈
酒井博之，半澤礼之，田川千尋，坂本尚志，高橋雄介

大学院生のための教育実践講座 2012 ～大学でどう教えるか～

主催：京都大学 FD 研究検討委員会
共催：関西地区 FD 連絡協議会
協力：高等教育研究開発推進センター

私たちの講座では、普段、大学教員の相互研修型の FD を掲げ、大学教育の改善についての研究や実践に取り組んでいます。そこで、私たちが運営に関わっている「大学院生のための教育実践講座」(京都大学 FD 研究検討委員会主催)を EX ラボとして、皆様にご案内させていただきます。

この講座は、将来、大学教育に携わることを希望している本学の大学院生(PD, 研修員などを含む)のために、ファカルティ(大学教員)へと自己形成していくきっかけとなる場を提供するものです。今年で第 8 回となりますが、「大学教育を考える視点が広がった」、「院生同士のネットワークができた」と毎回好評を得ています。参加者の要望にあわせて、Basic(初参加者向け)と Advanced(本講座参加経験者・大学授業経験者向け)の 2 講座を設けています。なお、どちらの講座もプログラムの全てに参加した院生には、総長の修了証が授与され、就職に向けてのひとつのステップになります。



本講座は、全学プログラムであり、EX ラボのためだけに開かれるものではありませんが、大学で教えるということが孕む問題や意義などについてのディスカッションを通して、私たちの取り組む研究にふれていただく機会になると思います。また、本講座には大学教育に携わることを希望する院生が全学から集います。専門の違いをこえて、より広い視点から大学教育をとらえる機会にもなりますので、どうぞふるってご参加ください。

- 日 時：平成 24 年 8 月 7 日(火) 9:45～18:30
- 場 所：京都大学百周年時計台記念館 2 階
- 参 加 費：2,000 円(当日、受付で徴収します。なお、キャンセルする場合は、7 月 31 日までにお知らせ下さい。)
- プログラムの詳細：下記の申込の HP 上にありますので、ご覧ください。
- 参加人数：60 名程度(Basic: 40 名程度, Advanced: 20 名程度：先着順とさせていただきます。)
- 申込締切：平成 24 年 7 月 13 日(金) (なお、参加者には追って事前アンケートを送付します。)
- 申込方法：参加申込書をダウンロードし、E-mail または FAX にてお申し込みください。

京都大学 HP のトップページ右横にリンクバナーがあります。(http://www.kyoto-u.ac.jp/ja)

- 申込・問い合わせ先：京都大学 学務部教務企画課教育企画掛

E-mail: ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

TEL: 075-753-2395(内線 2395)

FAX: 075-753-2485(内線 2485)

高等教育開発論 EX ラボ問合せ先: 高等教育研究開発推進センター 特定助教 高橋雄介

E-mail: takahashi.yusuke.3n@kyoto-u.ac.jp

自己と他者の心の理解

教育学研究科・教育認知心理学講座

EXラボの概略:

このEXラボは、教育学研究科・教育認知心理学講座・子安研究室のメンバー（教員、大学院生、研究員）で実施します。

当研究室は、日本で最初に「心の理論」の発達心理学的研究を始めたところであり、過去25年間に約30人の心理学の研究者を輩出しています (<http://www.educ.kyoto-u.ac.jp/cogpsy/labs.htm>)。

学生・院生の研究テーマの選択は自由なので、認知・発達・教育・社会の広い分野で研究が行われ、研究方法も観察・実験・質問紙調査・フィールド研究など多岐にわたります。「自己と他者の心の理解」は、現有メンバーの共通の関心がこのあたりになるのではないかと思います。

一部に実験への体験参加も交えながら、参加者の皆さんとの交流をはかっていきたいと考えています。M1の皆さんだけでなく、上級学年の人もどうぞご参加下さい。

実施日時：2012年9月5日(水) 10時～15時 (休憩1時間)

実施場所：教育学研究科・中央実験室 (216室) ほか

担当教員：子安増生 (教育学研究科・教授)

協力者：橋本京子 (研究員)、古見文一 (D1)

倉屋香里 (M2)、野崎優樹 (M2)

募集定員：最大6名まで

問合せ先：担当者氏名と連絡先

橋本京子(教育学研究科・研究員)

hashimoto.kyoko.7u@kyoto-u.ac.jp

